

連続公開講座

ナラティヴ・アプローチ



講師紹介

生田 かおる 先生

横浜国立大学大学院教育学研究科修了。公認心理師・臨床心理士。
現在、横浜国立大学保健管理センター非常勤カウンセラー、青山学院大学非常勤講師。

ナラティヴの源流である家族療法のトレーニングをワシントン家族療法研究所（アメリカ）で2年間受ける。その経験が現在の臨床の基礎になっている。

がんとともに生きて9年半が経過。当事者経験を自分の言葉で語れるようになったことが快復につながった、と考えている。2017年には新たな難病の診断を受ける。痛みを我が師と捉え、痛みに学び、工夫する生活を送っている。

分担執筆した著書に「ブリーフセラピー入門」金剛出版、「軽度発達障害児へのブリーフセラピー」金剛出版「ナラティヴ・アプローチによるグリーフケアの理論と実際」金子書房等がある。

2019年 9月28日（土） 10:00～12:00

場所 | 仙台市医師会館 5階研修室（裏面参照）

対象 | どなたでも参加可

定員 | 50名（要申込：裏面参照）

一般料金 3,000円

1日コース 一般受講者 10,000円 個人・法人会員 8,000円

講師から一言

「私は辛い」と言った時、それに対して相手がどう応えるかで、当事者の辛さが変わってきます。辛さや苦しみは実体ではなく、その方の物語です。これまで語られてこなかった物語が立ち上がり、辛さや苦しみに意味を見出す瞬間にご一緒しましょう。オープンダイアログの実際にも触れます。講座が終了する頃には、ナラティヴ・アプローチの基本が理解できるようになります。